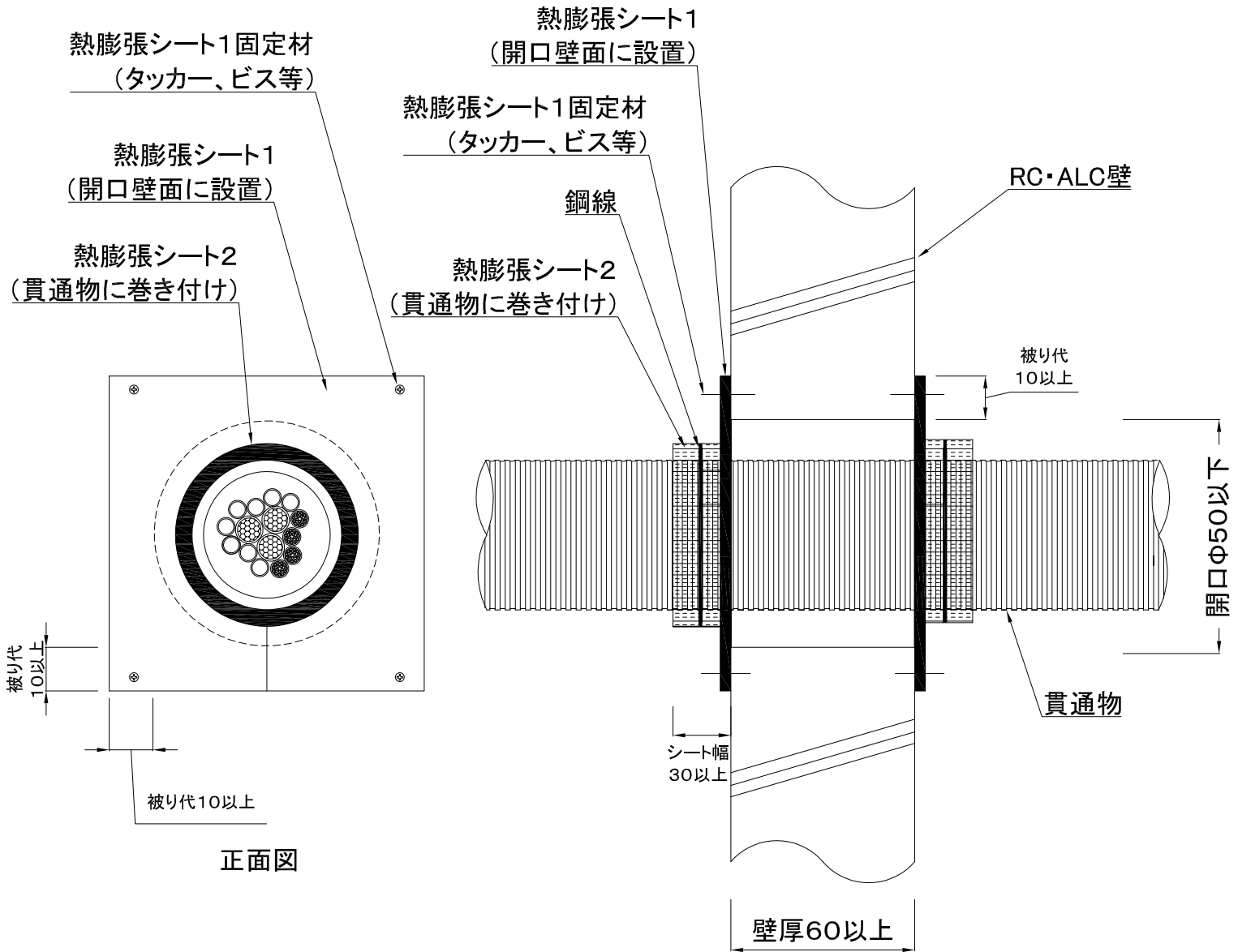
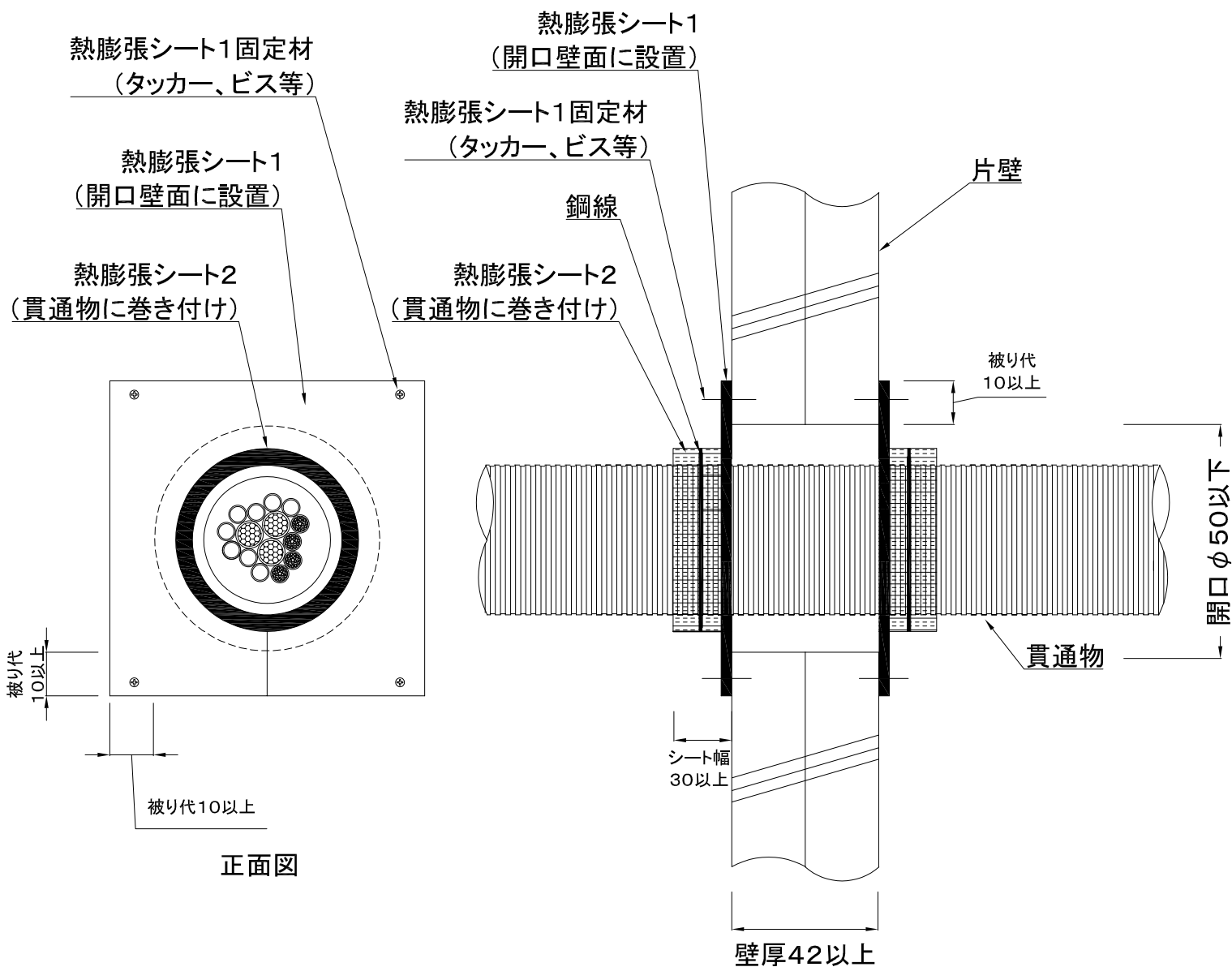


項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-1130
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁、ECP壁 厚さ60以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(φ50以下)
	面積	0.00197㎡以下
熱膨張シート	熱膨張シート1(開口壁面に設置)	壁面用シート(開口に対し被り代10以上)
	熱膨張シート2(貫通物に巻き付け)	貫通物用シート(幅30以上)
占積率		100%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	38mm ² 以下(600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF36以下、CD36以下
施工方法		1 開口壁面に熱膨張シート1を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定。 2 貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート2を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定する。 3 反対側も同様に施工して施工完了。

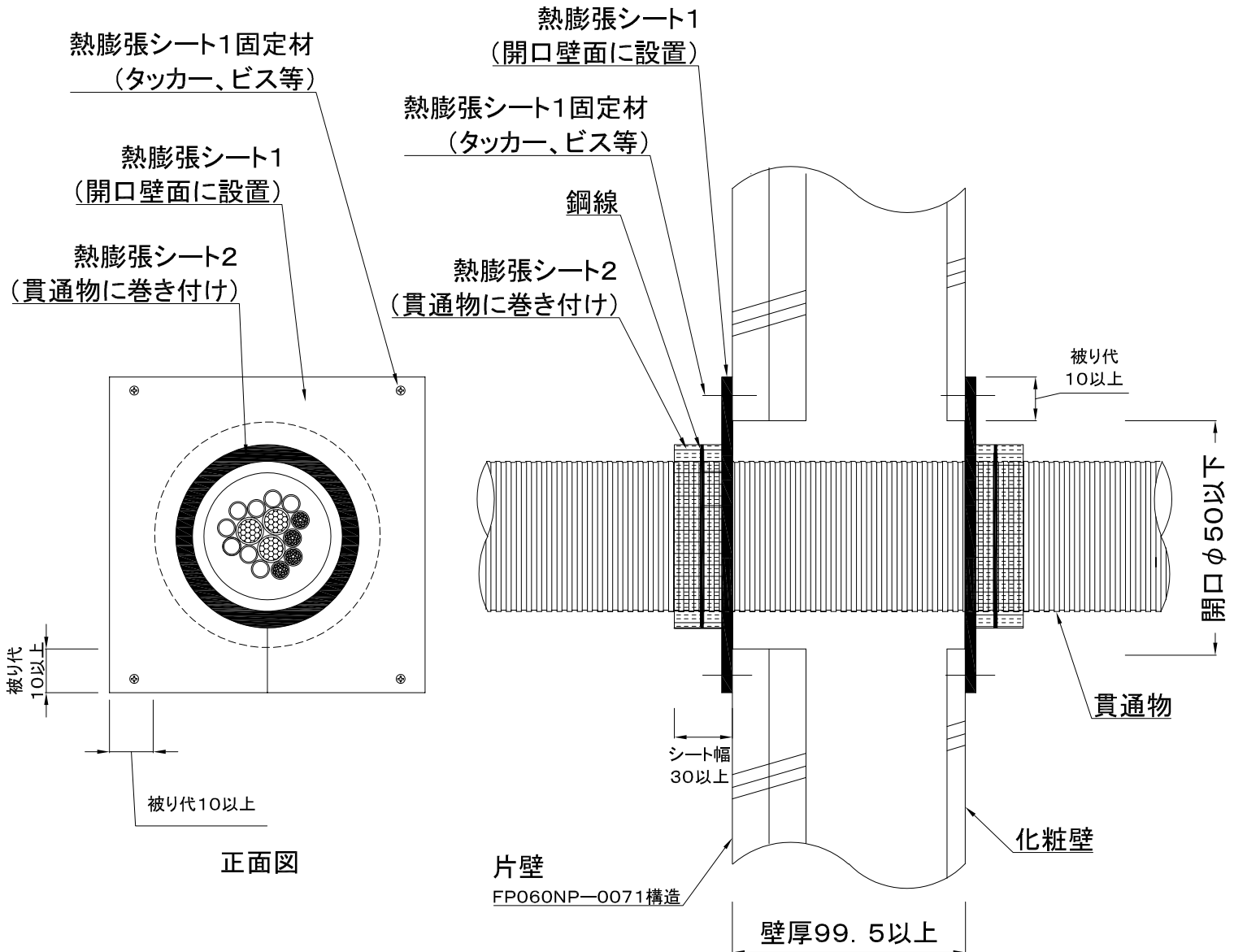


項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-1130
貫通する壁の構造等		RC・ALC壁 厚さ60以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(φ50以下)
	面積	0.00197㎡以下
熱膨張シート	熱膨張シート1(開口壁面に設置)	壁面用シート(開口に対し被り代10以上)
	熱膨張シート2(貫通物に巻き付け)	貫通物用シート(幅30以上)
占積率		100%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	38mm ² 以下(600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF36以下、CD36以下
施工方法		<ol style="list-style-type: none"> 1 開口壁面に熱膨張シート1を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定。 2 貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート2を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定する。 3 反対側も同様に施工して施工完了。

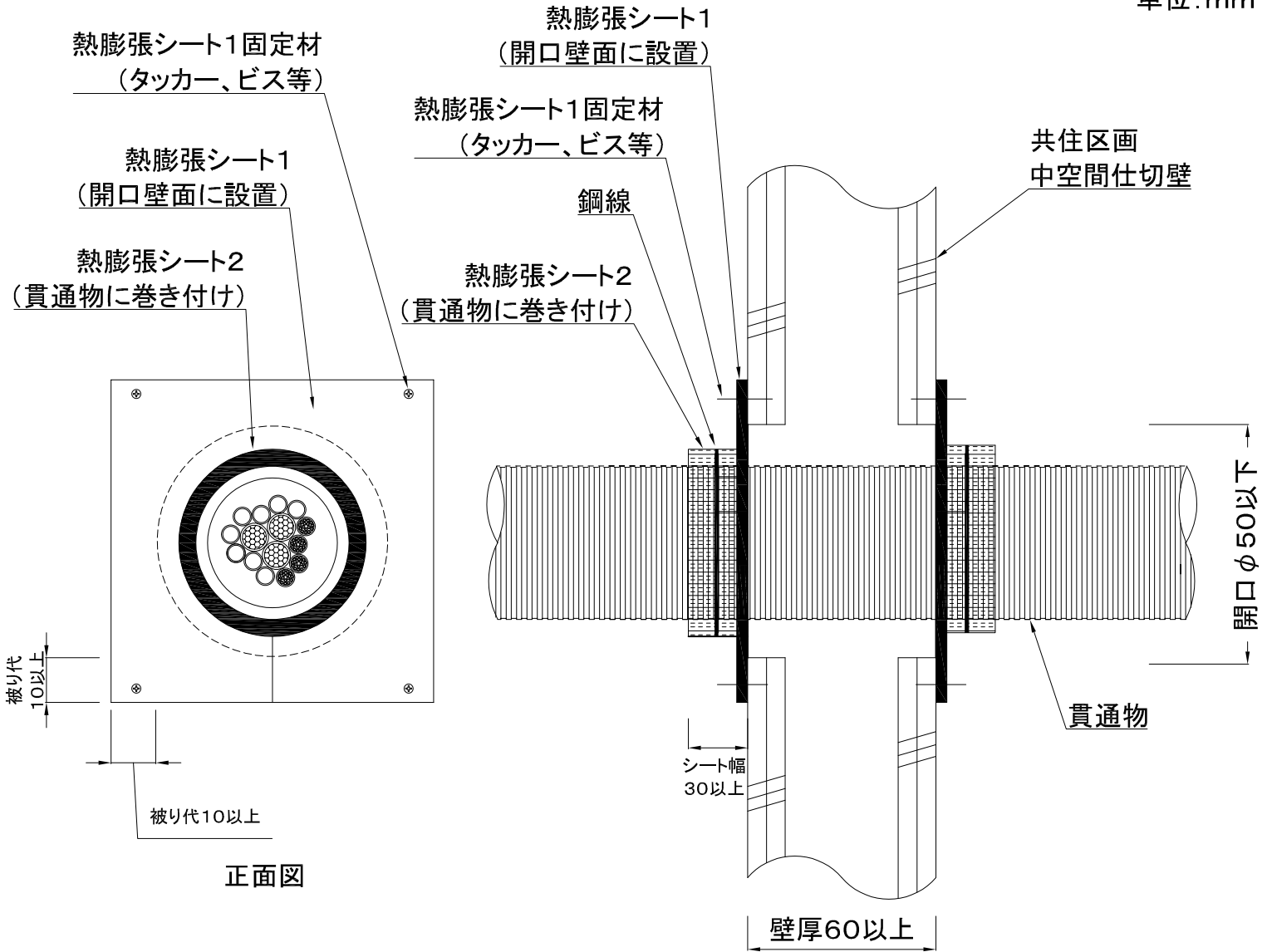


正面図

項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-1131-2(1131-1、1131)
貫通する壁の構造等		片壁 厚さ42以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(φ50以下)
	面積	0.00197㎡以下
熱膨張シート	熱膨張シート1(開口壁面に設置)	壁面用シート(開口に対し被り代10以上)
	熱膨張シート2(貫通物に巻き付け)	貫通物用シート(幅30以上)
占積率		100%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	38mm ² 以下(600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF36以下、CD36以下
施工方法		<ol style="list-style-type: none"> 1 開口壁面に熱膨張シート1を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定。 2 貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート2を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定する。 3 反対側も同様に施工して施工完了。



項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-1148
貫通する壁の構造等		片壁 (FP060NP-0071構造) 厚さ99.5以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(φ50以下)
	面積	0.00197㎡以下
熱膨張シート	熱膨張シート1(開口壁面に設置)	壁面用シート(開口に対し被り代10以上)
	熱膨張シート2(貫通物に巻き付け)	貫通物用シート(幅30以上)
占積率		100%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	38mm ² 以下(600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF36以下、CD36以下
施工方法		<ol style="list-style-type: none"> 1 開口壁面に熱膨張シート1を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定。 2 貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート2を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定する。 3 反対側も同様に施工して施工完了。



項目				仕様			
(一財)日本消防設備安全センター				KK2021-007号			
貫通する壁の構造等				中空間仕切壁 厚さ100以上			
開口部	形状(開口サイズ)			円形(φ50以下)			
	面積			0.00197㎡以下			
熱膨張シート	熱膨張シート1(開口壁面に設置)			壁面用シート(開口に対し被り代10以上)			
	熱膨張シート2(貫通物に巻き付け)			貫通物用シート(幅30以上)			
貫通物	組合せパターン			A	B	C	D
PF36	同軸ケーブル	S-7C-FB	1本	1本	1本		
	通信用ケーブル	FCPEV 0.9×1P	3本				
	光ファイバケーブル	外径φ以下	2本				
	電話ケーブル	ICT:0.5×2P	1本				
	キャプタイヤケーブル	VCTF0.75×3C	1本				
	電力ケーブル	VVF 2.0×3C	2本				
	消防用耐熱電線	HP 1.2×5P	3本				
	消防用警報用電線	AE 1.2×5P	3本				
	消防用電線	EMFP 1.2×3(平型)	1本				
CD36	同軸ケーブル	S-7C-FB	1本			1本	
	通信用ケーブル	FCPEV 0.9×1P	3本				
	光ファイバケーブル	外径φ以下	2本				
	電話ケーブル	ICT:0.5×2P	1本				
	キャプタイヤケーブル	VCTF0.75×3C	1本				
電線・ケーブル	電力ケーブル	CVT 22mm ² (600V)以下					1条
	アース線	IV 8mm ² (600V)以下					1本
施工方法				1 開口壁面に熱膨張シート1を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定。 2 貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート2を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定する。 3 反対側も同様に施工して施工完了。			